社員からのメッセージ

Message From UQ Members

コーポレート部門 Corporate Division



仕事の内容

人事制度の導入・推進、採用業務、勤務管理・給与業務と、多岐に 渡る業務を担当しています。

業務にあたって

初めての転職でUQに入社しました。元々WiMAXユーザーで、大きい事 業を展開しているUQに興味がありました。前職で経験した人事の仕事 が面白いと思ったのが、転職時にも人事を希望した理由です。 入社後は、採用業務の効率化に取り組みました。それまでの採用手法 の課題を整理し、履歴書の管理など手作業で時間がかかっていたこと から、一元管理で統計も取れる採用管理システムの導入を提案しま した。承認にこぎつけるまでが大変でしたが、初めて実担当として提案 したものが通った時は嬉しかったです。人財要件を見える化するなど、 面接の手法も変更しています。

全社的な取り組みとして始めた「スマートワークプロジェクト」は、まだ 始めたばかりで課題も山積していますが、一歩一歩、解決しながら進め ています。事務局としては、目に見える形で浸透させないと意味がない と思っています。全社員が生産性を意識し、メリハリのある勤務ができ るよう、後押ししたいです。

今、尊敬できる先輩や上司と一緒に仕事が出来ていることを嬉しく思い ます。厳しい面も多々ありますが、困った時には意見を出してくれて、 安心して業務を進めることができ、大きな力になっています。私自身 も、プロパー社員の人事担当として、社員の皆さんから頼られる存在に なりたいと思っています。



仕事の内容

UQの農園「ワイマックスふぁーむ」で、季節ごとの野菜作りを行って います。UQ社員が農園に訪問した時には、作業のレクチャーをし、 一緒に収穫や発送に向けた袋詰めなどを行います。



仕事の内容

経理は財務関連や資金繰り、借入・調達、購買は見積、交渉、発注、 検収、支払の手続きを行っています。経理・購買業務全般に関する 社内からの相談にも対応しています。

業務にあたって

経理(右):UQは2015年度からIFRS(国際財務報告基準)への対応や優遇 税制の活用を行っています。優遇税制については、各部門と連携して情報 収集、綿密な税額計算を実施して承認にこぎつけ、節税に貢献することが できました。1ヶ月という短期間で複雑な内容をまとめ上げるのは大変で したが、チームー丸となって粘り強く対応した結果だと思っています。 現在、育児休暇に入っていますが、復職後にまた仕事をするのが楽しみです。

経理(左):購買担当として入社、その後経理へ異動し、育休中のメンバー の業務を引き継いでいます。決められた期日で処理をしなければなら ないことは購買業務と変わりませんが、経理業務は自分の後にも他の メンバーの処理が入り、全員でチェックをかけるため、グループ内のつな がりの深さを感じています。購買業務は1人で完結していたものが 多かったので、新鮮に感じます。

購買(中央):通信事業者という立場での業務ですが、UQの下に何社 入っているかを考えて査定するようにしています。主に担当している 建設・技術部門の社員は分からないことを聞けば喜んで教えてくれ、 業務を通じて知識も深まります。 現在は上司と2人体制で、やるべきことも多いですが、任されている部分

が大きいので、スムーズに進むよう留意して取り組んでいます。

障がい者雇用への取り組み Employing People with Disabilities

UQでは、障がいのある方の雇用機会の創出に積極的に取り組ん でいます。2015年7月に農園「ワイマックスふぁーむ」を開園し、 農園管理者の下で、2名の障がいのあるスタッフが就業しています。 収穫した野菜は、福利厚生の一環として社員に配布し、野菜を料理 した写真や感想をふぁーむスタッフにフィードバックしたり、社員が ふぁーむを訪問する見学会を開催するなど、社員同士の交流機会 を設けています。通信事業者だからこそ、ネットの世界だけで なく、このようなリアルタッチポイントを大切にしています。 これからも障がいのある方が、イキイキと笑顔で働ける就労環境 作りを目指します。



ワイマックスふぁーむ開園式(2015年7月) WiMAX Farm Opening Ceremony in July 2015

業務にあたって

(左)僕がUQの農園で一番やりがいを感じられるのは、野菜を本社に 送った後、社員の方々に喜んでいただけて、自分も会社や社員の方々と つながっていると感じられる時です。

今後の目標は、UQの一員であり続けることです。その為に歩き続けます。 健康に気を付けて、野菜作りを頑張ります。

(右)農園に2015年の夏に来ました。来る前に母親が向いていない、長く 続くかと心配していました。農園に来て、農場長、スタッフの仲間、UQ社員 の皆さんのおかげで頑張ることができ、野菜作りを行っています。 これからも今まで以上に努力をして、皆さんに喜ばれる野菜作りに、日々 元気を出して、頑張って行きます。



ふぁーむでの作業の様子

UQ is proactively engaged in creating more employment opportunities for those with disabilities. In July 2015, we opened the WiMAX Farm at which two members of the staff have disabilities. The farm manager supervises these employees.

Harvested vegetables are distributed among employees as part of welfare benefits. Pictures of dishes made using the vegetables and other comments are provided to the farm workers as feedback, and employees also take tours of the farm as an opportunity for employees to interact. We value these real contact points in addition to the online world because we are a telecom company.

We will continue to create a friendly and invigorating working environment for those with disabilities.



社員による見学会の様子 Employee farm tour

紹

人財への取り組み

Development of Human Resources

UQスピリット UQ Spirit

UQでは、「UQスピリット」(経営理念)に基づいた経営を行ってい ます。年度計画(経営方針)は毎年4月、10月に発表会の場を設けて 全社員に共有され、それを基に部門/部方針、個人目標を設定します。

UQ management is founded on our "UQ Spirit" management philosophy. Yearly management policies are developed and shared with employees every year in April and October. Divisional policies, departmental policies, and personal goals are all established on the basis of the yearly policies.





UQ事業と創業の精神となる理念や行動基準を明文化するための 社内プロジェクトを立ち上げ、2013年5月に「UQスピリット」が策 定されました。これまでの経験と実績を踏まえた上で、UQらしさ や強みとは何か、どのような会社を目指すか、そこで働く私たちは、 どのような考え方や価値観で行動すべきかについて、全10項目で 構成されています。

We launched an internal project to formulate our core business philosophy and standards of conduct that form the UQ business and founding spirit. This project resulted in the establishment of the UQ Spirit concept in May 2013. Based on our previous experiences and successes, we established 10 elements that define the UQ Way, the type of company we are aiming to be. and the values and conduct that our employees should embrace.

UQスピリットの浸透活動 UQ Spirit Awareness Activities

UQでは、全社員にポケットサイズの「UQスピリット冊子」を 配布し、社員が日々の業務の中で、UQスピリットを実践する ことを推奨しています。

浸透活動の一環として、職場単位でのミーティング、経営層 とのダイレクトミーティング、全社アンケートの実施、社外 講師による講演会などを行ってきました。

2015年9月には、各職場単位の事例研究の集大成として 「UQスピリットエピソードブック」を作成し、社員投票により ベストエピソードを決定、表彰しました。

また、UQスピリットに基づいた人事評価制度を導入し、スピ リットの実践によるES・CS向上、社会貢献を目指しています。

We have distributed the pocket-sized UQ Spirit Booklets to all employees to help guide employees in their day-to-day work. Other awareness-building activities include work group meetings, direct meetings with the management team, company-wide surveys, and lectures by outside instructors.

In September 2015, we created the UQ Spirit Story Book, which is a compilation of case studies from different work groups. Employees voted to choose and award the best story.

We have also implemented a personnel evaluation system based on the UQ Spirit to ensure that we continue to improve ES/CS as well as contribute to society through the practice of this philosophy.



UQ Spirit Story Book

●朝型勤務の推奨

Introduction of consultat review working methods



打ち合わせスペースや集中作業ブースを備えた「スマワクゾーン」(品川本社) Smart Work Zones contain meeting spaces and concentration booths (

スキルアップの取り組み Initiatives to Improve Employee Skills

UQでは人財重視の評価・育成推進をベースとして、社員の継続 したスキルアップを目指しています。「人財」は最大の経営資源で あり、徹底した能力向上に励むことで、少数精鋭・人財重視と 生産性の向上を可能としています。 UQスピリット「Spirit」、スマートワーク「Smart Work」、スキル アップ「Skill Up」の「3S」を組織・人財戦略の三本柱として推進 して行きます。

取り組み事例(Example Initiatives)

- /training policies based on the UQ Spirit



inagawa Headquarters)

スマートワークプロジェクト 社内説明会 Smart Work Project Internal Briefings

UQ aims for ongoing improvement of employee skills as the base of human resource focused evaluations and training promotion. Human resources are the greatest management resource. We are able to improve productivity with an elite few and focus on our human resources by striving to improve our employee capabilities to their fullest potential.

We promote employee development around the three 3S organizational and human resource strategy pillars; the UQ Spirit, Smart Work, and Skill Up.

お客さま満足度(CS)向上の取り組み

Increasing Customer Satisfaction (CS)

TCS委員会 TCS Committee

UQでは、お客さま満足度の向上を目指し、CX推進部を事務局と する「TCS委員会」を毎月開催しています。

お客さまのライフサイクルとUQとのタッチポイントにおいて いただいた"声"を、「エリア」「速度・品質」「端末」「料金」「サービ ス」の5つのカテゴリに分類し、CX(カスタマーエクスペリエンス) 分析をもとにVOC(お客さまの声)改善検討会を経て、経営トップ をはじめ、全部門でペインポイントの解消、"サービス品質"の改善 と向上に努めています。

また、ホームページやメール配信などを通してお客さまに"声"の 改善結果もお届けしています。

In efforts to increase customer satisfaction, we have established the TCS Committee that is run by the CX Planning Department. This committee meets monthly.

We categorize the feedback we receive throughout the customer life cycle and at contact points with UQ into five categories; area, speed/quality, devices, fees, and service. We setup Voice of the Customer (VOC) improvement review meetings founded in the Customer Experience (CX) in an effort to pinpoint and resolve issues in all areas, including top management, and improve service quality.

We also deliver the results of these improvements based on customer feedback to our customers through information on our homepage, emails, and in other forms of communications.



お客さまセンター Customer Center

UQお客さまセンターでは、お客さまからのお問い合わせ へのさらなる応対品質向上を目指しています。 ニーズに合わせたご提案をするなど、お客さまに寄り添う 最高のサポートに努め、サービスや通信品質への"お客さま の声"の改善に努めています。



現場管理者,品質応対管理者による勉強会 Study meeting for site managers and quality managers

品質向上への取り組み Quality Improvement

お客さまの声のうち、特に通信品質・エリアへのご要望は日次で 全件精査し、最先端の3次元エリアシミュレーションに加え、現地 調査なども行って、対策検討しています。 お客さまの一つひとつのお声を大切にし、より多くのご要望 にお応えできるよう、建設・技術・運用が一体となって「エリア 品質改善プロジェクト」を推進し、快適にご利用いただけるエリア 構築に取り組んでいます。

We investigate and perform field surveys every day in regards to customer requests for communication quality and service area expansion in addition to state-of-the-art three-dimensional area simulations.

We value all customer feedback and work to build areas that can be used more comfortably by promoting the "Area Quality Improvement Project" as integration of construction, technology, and operations in order to respond to even more customer requests.



エリアシミュレーターでの作業 Using the area simulator

The UQ Customer Center aims to provide better response and support for customer inquiries.

In addition to providing better and more intimate customer support, the Customer Center is also working to provide better customer feedback on our service and communication quality.



お客さまの行動プロセス「カスタマージャーニー」を分析 Analyzing the "Customer Journey" - customers' behavioral processes

エリア品質改善プロジェクト



内部統制

Internal Control Systems

災害対応·BCP(業務継続計画)

Contingency Planning and Business Continuity Plans (BCP)

当社は、広く社会から信頼される誠実で透明性の高い経営 を実現するため、コーポレート・ガバナンスを有効に機能 させる経営システムの構築・維持が重要な経営課題の一つ であると考えています。

具体的には、取締役会で決議した「内部統制システムの整備 に関する基本方針」に基づき、コンプライアンス、情報セキュ リティ、業務リスク管理、内部監査を推進するため、内部統制 活動に係る責任者体制を整備し、内部統制委員会を中心として、 効果的な運用に取り組んでいます。 As part of efforts to implement a more transparent management and gain the trust of society, we believe establishing and maintaining management systems that enable proper corporate governance is one of the important management issues.

Specifically, responsibility system regarding internal control was developed to promote compliance, information security, business risk management, and internal audit based on Internal Control Systems Basic Policy agreed by The Board of Directors. We are engaging in its effective operation led by the Internal Control Systems Committee. UQでは、大規模な災害や事故が発生した際に、お客さまの通 信を最大限確保するとともに、会社として守るべき各種資産 (人的、物的)の損害を最小限にとどめ、災害時における体制 を確立し、円滑な事業活動の復旧・継続を実現するための災 害対応マニュアル、BCPを策定しています。 また、災害対策本部による災害対応訓練の実施など、災害時 の速やかな事業復旧に向けての取り組みを強化しています。



大規模災害発生時の影響を最小限にとどめ、お客さまの通信を迅速に復旧 Rapid Recovery of Customer Communications to Minimize the Effect When Large-scale Disasters Occur



通信事業は今や様々な業務、業態とのコラボレーションが進み、 事業者も従来からの通信事業者だけではなく、異業種からの 参入も相次いでいます。

これに伴い、サービスや端末、そしてその販売チャネルが多様化 し、消費者保護のための様々な規制や法制度の変更も相次いで います。

また、市場変化が早く、事業収支の構造変化や競争・競合下に おける質・量両面での速やかな拡充対応が迫られるなど、事業 環境の不透明性と事業運営のリスクが高まって来ています。 このような事業環境の中で、上記コーポレート・ガバナンス体制 により、事業環境の変化や問題の発現を未然にキャッチし、早期 対処により、事業リスクを低減します。 With more and more collaboration between different types of businesses, newcomers are entering into the telecommunications market.

As a result, available services, devices, and distribution channels have become diversified, which has led to many changes in laws and regulations to protect consumers.

Uncertain business environment put businesses at increased risk. We have to respond to rapid market changes, structural changes in budgeting, and competition which force us to quickly respond to both quality and quantity improvements and meet market demands.

Amidst these business conditions, above proper corporate governance system must be in place to quickly discover and resolve changes in business environments and issues to reduce business risks.



災害対策公開訓練の様子(2017年2月) Emergency response training (February 2017)

) Plans (I

UQ has formulated an Emergency Response Manual and a Business Continuity Plan (BCP) to enable establishment of an emergency response system to minimize damage to physical assets and injury to human resources in the event of large-scale disasters or accidents, ensure smooth continuation of business, and quick recovery afterwards.

We also have emergency response training conducted by the Emergency Response Center to further enhance our ability to quickly respond to and recover from emergencies.

ネットワークオペレーションセンターで全国集中監視 Centralized Monitoring of Japan via Network Operations Center 影響箇所をリアルタイムに把握し遠隔で網制御 Remotely Understand and Control the Network of Afflicted Areas in Real Time



最寄拠点から迅速に現地出動、復旧対応 Rapid Deployment and Recovery Response from Nearby Locations



可搬基地局設営訓練の様子 Mobile Base Station Installation and Operation Training



UQ車載基地局 UQ vehicle-mounted mobile base station

| 企業概要(2018年7月現在) Corporate Profile (As of July, 2018) | |
|---|---|
| 社 名 | UQコミュニケーションズ株式会社 |
| Corporate Name | UQ Communications Inc. |
| 創 立 | 2007年8月29日 |
| Date of Establishment | August 29, 2007 |
| 代表取締役社長 | 野坂 章雄 |
| President | Akio Nozaka |
| 資本金および資本準備金 | 1,420億円 |
| Capitalization | JPY 142 billion |
| 社員数 | 486名 |
| Number of Employees | ⁴⁸⁶ |
| 本社所在地 | 東京都港区港南二丁目16番1号 品川イーストワンタワー |
| Head Office | Shinagawa East One Tower, 2-16-1 Konan, Minato-ku, Tokyo |
| 営業拠点 Sales Office | 北海道支店、東北支店、中部支店、関西支店、中国支店、九州支店、 Hokkaido Branch, Tohoku Branch, Chubu Branch,Kansai Branch, Chugoku Branch, Kyushu Branch, 北陸事業所、四国事業所 Hokuriku Branch, Shikoku Branch |
| 主要株主 Key Shareholders | KDDI株式会社 KDDI CORPORATION 東日本旅客鉄道株式会社 East Japan Railway Company 京セラ株式会社 KYOCERA Corporation 株式会社大和証券グループ本社 Daiwa Securities Group Inc. |
| | |

株式会社三菱UFJ銀行 MUFG Bank, Ltd





本社品川オフィス Shinagawa Head Office

営業利益の推移

Shift in operating income

業績データ Performance Data

売上高の推移

Shift in net sales









役員(2018年7月現在)

Corporate Officer (As of July, 2018)

取締役、監査役 Director, Audit & Supervisory Board Members



代表取締役社長 **野坂章雄** President, Representative Director Akio Nozaka



代表取締役執行役員副社長 **菅隆志** Executive Vice President

Executive Vice President, Representative Director Takashi Suga



取締役執行役員副社長 **横山 克也** Executive Vice President, Director Katsuya Yokoyama



常勤監査役 **阿部正吉** Audit & Supervisory Board Member,

Masayoshi Abe

| 伊藤 敦子 | 社外取締役 |
|-------------------|--|
| Atsuko Ito | Outside Director |
| 青木 昭一 | 社外取締役 |
| Shoichi Aoki | Outside Director |
| 谷本 雅宣 | 社外監査役 |
| Masanobu Tanimoto | Outside Audit & Supervisory Board Member |
| 原 伸二郎 | 社外監査役 |
| Shinjiro Hara | Outside Audit & Supervisory Board Member |

執行役員 Corporate Officer

| 要海 敏和 | 執行役員 技術部門長 |
|---------------------|---|
| Toshikazu Youkai | Corporate Officer, General Manager of Technology Division |
| 西村 紀彦 | 執行役員 IT·CX部門長 |
| Norihiko Nishimura | Corporate Officer, General Manager of IT·CX Division |
| 淺井 尚之 | 執行役員 建設部門長 |
| Naoyuki Asai | Corporate Officer, General Manager of Engineering Division |
| 内村 健一郎 | 執行役員 企画部門長 |
| Kenichiro Uchimura | Corporate Officer, General Manager of Planning Division |
| 竹井 雅人 | 執行役員 CFO コーポレート部門長 |
| Masato Takei | CFO, Corporate Officer, General Manager of Corporate Division |
| 西川 嘉之 | 執行役員 CSR部門長 |
| Yoshiyuki Nishikawa | Corporate Officer, General Manager of CSR Division |

株主総会 取締役会 監査役会 会長 監査役 社 長 経営会議 営業部門 建設部門 技術部門 企画部門 CSR部門

組織図(2018年7月現在) Organization Chart (As of July, 2018)

コーポレート部門



